

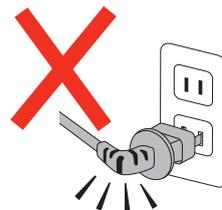
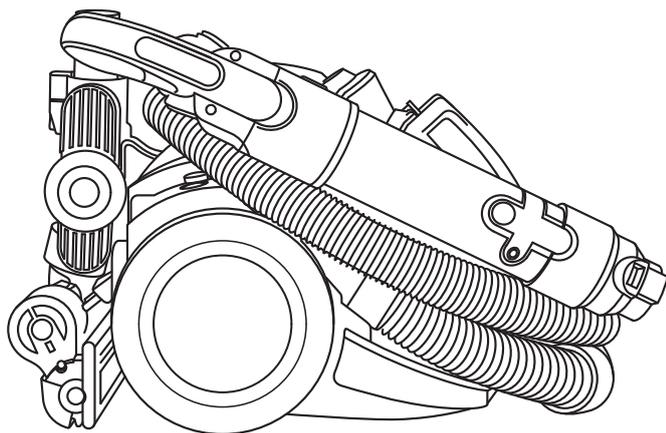
# DC12をご使用いただいているお客様へ 安全のために必ずお守りいただきたい事項

dyson

電源コードや電源プラグを取り扱う際、  
以下の点に特にご注意ください。



- 電源コードを電源プラグ付近で過度に曲げないでください。火災や感電、けがの原因となることがあります。



- 電源コードを無理に引っ張ったり、ねじ曲げたり、電源プラグに負担をかけることはしないでください。
- 電源コードを傷つけないでください。電源コードを加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものを載せる、物の間に挟み込むなど、電源コードにダメージを与えるようなことはやめてください。

## 以下のような症状が起きた場合には

電源プラグや電源コードを動かすと通電したりしなかったりする。

運転中に時々とまる。

本体、電源コードや電源プラグが破損・変形したり、異常に熱い。



そのような場合は、直ちに  
ご使用をお止めください。

故障や事故防止のため、すぐにスイッチを切り、  
電源プラグを抜いて、ダイソンお客様相談室へ  
ご連絡ください。



買う前も、買った後も

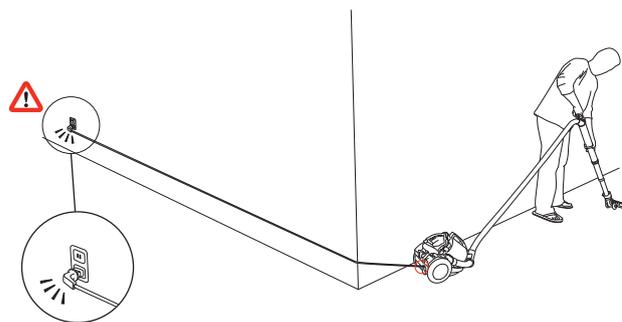
話そうダイソンお客様相談室  
☎ 0120-295-731

月～日曜および祝日※  
9:00AM～5:30PM

※ 年末年始、その他都合によりお休みさせていただくことがありますので、予めご了承ください。

[www.dyson.co.jp](http://www.dyson.co.jp)

## 掃除機をご使用の際、このように電源コード に負担がかかっていませんか？



- 電源コードに過度な力が加わらないよう、常に、掃除機の使用場所に応じ、適切なコンセントの位置に変えてください。
- 掃除機をご使用の際は、電源コードへの負担を避けるため、電源プラグと掃除機本体の位置を常にご確認ください。
- 使用状況によっては、電源プラグの場所がお客様の位置から見えなくなり、電源コードや電源プラグの状態を確認できなくなる場合があるかもしれません。
- ケーブルに上記のような負荷を継続的にかけた場合、火花が出たり、最悪の場合には、ケーブルが断線する場合があります。

# 安全上のご注意

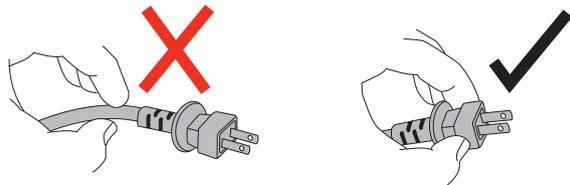
ご使用になる方や、他の方への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを説明しています。また、本文中の注意事項についても、よくお読みのうえ、正しくご使用ください。

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

絵表示の説明	
 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性が想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。
	してはいけない「禁止」内容のものです。
	必ず実行していただく「指示」内容のものです。

## 電源プラグは、正しく扱う。

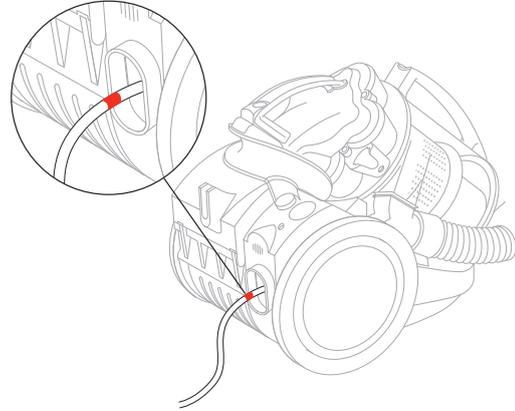
-  電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。
-  コンセントがゆるんだり、プラグが傷んでいる場合には、使用しないでください。
-  ゆるんだコンセントに差し込んだり、しっかり差し込まないと、感電や発熱による火災の原因となります。
-  お使いのコンセントの電圧が製品仕様に記載されている電圧（製品背面の製品ラベル）と適合していることをご確認ください。定格15A、交流100Vのコンセントを単独で使用してください。
-  延長コードを使用しないでください。火災の恐れがあります。
-  ほかの機器と併用すると、発熱による火災の原因となります。
-  電源プラグを引き抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜いてください。プラグの刃が変形したり、電源コードが断線して感電、漏電、過熱や火災の原因となります。



-  ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしないでください。感電の原因となります。

## 電源コードは、正しく扱う。

-  電源コードを黄色い線まで十分に引き出してご使用ください。また、赤い線以上に無理に、また急激に引き出さないでください。断線の原因となります。



-  電源コードを巻き取るときは、電源プラグを持って行ってください。プラグがあたってけがをしたり、刃先でやけどをする恐れがあります。
-  電源コードを回転ブラシに巻き込まないでください。火災や感電、けがの原因となることがあります。
-  傷んだ電源コードや電源プラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。

## お手入れに関する注意事項。

-  使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
-  お手入れ、点検の際は、電源プラグを抜いてください。
-  電源プラグのほこり等は乾いた布で定期的に拭いてください。（ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。）
-  製品を分解したり、修理・改造しないでください。火災や、異常動作の原因となります。
-  電源コード、電源プラグが故障した際は、必ずダイソンサービスセンターにて修理を行います。それ以外で修理を行った際の事故やその他の支障に対する責任は負いかねます。